

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	42	食事(副食)に飽きて残す利用者様が増えている。	「美味しい」言ってもらえる食事を提供する。	他の業者の配食サービスへの変更を考える。	3 ヶ月
2	50	家族からお菓子等を持ってこられ、利用者様が居室で自ら保管され食される。家族様の要望もあり、見守っていたが、体重も増加し、足や腰の痛みの訴えもされてきた。	食習慣を見直し、体重管理を行う。	家族に現状を理解して頂き、利用者様にはお菓子等は冷蔵庫にて保管し、十分理解して納得された上でスタッフの管理の下で提供する。	1 ヶ月
3	51	ADLが下がり、車イスから立って乗車できない利用者様がおられるようになった。もともと車自体が低床でないため乗り降りには不便であった。	車イスから直接乗車できる車を考える。	介護車の購入、レンタルを考える。行事や買い物の外出、また病院の受診等に行く時、利用者様の乗り降りの負担を軽減する。	1 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。